

# 約350億円の財源不足！県税の使い方を考える

神奈川県議会議員 石川ひろのり

県は現在、来年度予算 私は県税について根本的  
を策定中ですが、介護・見直しが必要だと考えて  
医療関係費の大幅な増加 います。限られた県税を  
などから、概ね350億 有効かつ効率的に活用す  
円の財源不足が見込まれるため、事業成果の検証  
厳しい状況であるとして や市町村格差のある取組  
みます。 みを見直すべく委員会等

2月議会で予算の本格 で質疑・提案を行って  
的な議論が行われます ります。 お  
が、財源不足は県債発行 ○人口減少時代の  
などで補填されており、 戦略的な歳入確保策

令和4年人口統計調査

結果報告で、県人口は初  
の減少となり、県でも人  
口減少社会が現実のもの  
となつていきます。私は、  
戦略的な歳入確保策とし  
て、県域全体を牽引する  
ために、川崎市が県に要  
望している市街地再開発  
などへの財政措置を行う  
等、人口増の市町に対し  
て積極的な支援を行うよ  
う提案しています。

12月の議会で、県が主  
体となり子育て家庭に関  
わる全ての医療・保育機  
関、地域子育て支援拠点  
などが連携し支援を届け  
る仕組みの構築と、令和  
6年度までに市町村に設  
置が努力義務とされた  
「こども家庭センター」  
の支援を求めました。県  
から、今年度中に市町村  
の取組状況や設置に向け  
た課題を把握するとの答  
弁を得ましたが、引き続  
き取組んで参ります。

○切れ目のない子育て支援  
ご意見をお寄せ下さい。



## 石川ひろのり

1968年11月3日生まれ／横浜市  
出身／サラリーマンを約20年経  
験／参議院議員政策秘書、衆  
議院議員 笠ひろふみ秘書など  
経験／麻生区在住

**石川ひろのり**  
事務所  
麻生区百合丘1-5-4  
米山ビル202  
☎044-455-6611  
☎044-455-6614  
石川ひろのり 県議入